

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4レベル(平均)	R2小5レベル(平均)	R3小6レベル(平均)	R4中1レベル(平均)	R5中2レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,503	59.0	5-B	6-C	7-C	7-B	8-C	2
貴教育委員会	8	976	57.9	6-C	6-B	7-B	7-A	8-C	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	13	59.8	58.8
	図形	9	50.4	48.4
	関数	6	62.9	63.6
	データの活用	5	67.6	65.8
評価の観点	知識・技能	25	62.2	60.7
	思考・判断・表現	8	48.9	49.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	19	61.2	60.3
	短答式	14	56.0	54.7
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	正負の数の加法の計算をする	正の数と負の数の加法の計算ができる	○				○				○			91.9	0.5	92.6	0.6	5-C
1(2)	()のある文字と数の混じった計算をする	簡単な一次式の減法ができる	○				○				○			65.4	1.8	65.9	3.0	8-C
1(3)	負の数の累乗の計算をする	負の数の累乗の計算ができる	○				○				○			66.3	1.0	70.9	1.0	7-A
1(4)	文字式に数を代入して、式の値を求める	文字を用いた式に正の数や負の数を代入して、式の値を求めることができる	○				○				○			48.6	4.1	50.2	5.1	9-C
1(5)	方程式を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	○				○				○			78.2	5.5	79.0	6.0	7-C
1(6)	方程式の作り方に対応した考え方を選ぶ	方程式の考え方を理解している	○					○			○			60.3	1.0	63.8	0.6	8-B
1(7)	比例式を解く	比例式を解くことができる	○				○				○			51.8	13.7	41.9	20.8	8-A
1(8)	自然数を選ぶ	自然数の意味を理解している	○				○				○			46.0	0.4	32.6	0.5	9-B
1(9)	素因数分解したものを選ぶ	自然数を素数の積で表すことができる	○				○				○			60.8	0.9	58.1	1.2	8-B

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4レベル(平均)	R2小5レベル(平均)	R3小6レベル(平均)	R4中1レベル(平均)	R5中2レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,503	59.0	5-B	6-C	7-C	7-B	8-C	2
貴教育委員会	8	976	57.9	6-C	6-B	7-B	7-A	8-C	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	13	59.8	58.8
	図形	9	50.4	48.4
	関数	6	62.9	63.6
	データの活用	5	67.6	65.8
評価の観点	知識・技能	25	62.2	60.7
	思考・判断・表現	8	48.9	49.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	19	61.2	60.3
	短答式	14	56.0	54.7
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
2(1)	子供の人数を求める方程式として適切なものを選ぶ	着目する必要がある数量から一元一次方程式をつくることができる	○				○		○			72.5	0.4	71.3	0.6	7-B	
2(2)	数量の関係を不等式で表したものを選ぶ	大小関係を不等号を用いて表すことができる	○				○		○			60.7	0.5	55.8	0.7	8-B	
2(3)	仮の平均をもとに、平均を求める	仮平均をもとに、平均を求めることができる	○				○		○			37.8	8.2	40.8	8.1	9-A	
2(4)	ねじれの位置にある辺の本数を求める	ねじれの位置について理解している		○			○		○			63.1	2.4	60.0	1.9	8-C	
2(5)	関数の関係にあるものを選ぶ	関数関係の意味を理解している			○		○		○			69.4	0.7	68.2	1.0	7-A	
2(6)	比例の関係の説明として正しいものを選ぶ	比例の意味を理解している			○		○		○			84.8	0.5	88.0	0.6	6-B	
2(7)	面積が一定の長方形の縦と横の長さを表した表の空欄に当てはまる数を求める	反比例の関係を表で表すことができる			○		○		○			62.7	4.7	63.3	4.7	8-C	
2(8)	与えられた資料の範囲を求める	範囲の意味を理解している			○		○		○			50.2	1.2	48.7	1.2	9-C	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]

三郷市教育委員会

- ・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
- ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33) - R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	R4中1 レベル (平均)	R5中2 レベル (平均)	令和4年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,503	59.0	5-B	6-C	7-C	7-B	8-C	2
貴教育委員会	8	976	57.9	6-C	6-B	7-B	7-A	8-C	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	13	59.8	58.8
	図形	9	50.4	48.4
	関数	6	62.9	63.6
	データの活用	5	67.6	65.8
評価の観点	知識・技能	25	62.2	60.7
	思考・判断・表現	8	48.9	49.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	19	61.2	60.3
	短答式	14	56.0	54.7
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
3(1)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ	与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる	○				○						83.9	0.4	83.2	0.4	6-B
3(2)	正四角すいの体積を求める	錐体の体積の求め方を理解している	○				○				○		51.3	8.4	46.5	11.2	8-A
3(3)	球の表面積を求める式として適切なものを選ぶ	球の表面積について理解している	○				○						46.8	1.0	46.2	0.9	9-C
3(4)	グラフの点の座標を選ぶ	座標の意味を理解している			○		○				○		87.3	0.4	87.3	0.6	6-C
3(5)	反比例のグラフを見て、yをxの式で表したものを選ぶ	反比例の関係を式で表すことができる			○		○				○		55.2	1.2	58.5	1.7	8-A
3(6)	度数分布表から累積度数を求める	累積度数の意味を理解している				○	○				○		82.2	6.6	80.2	8.1	6-B
3(7)	度数分布表を見て、最頻値として適切なものを選ぶ	度数分布表における最頻値を求めることができる				○	○				○		73.1	0.8	67.8	1.2	7-B
3(8)	ヒストグラムから、中央値が含まれる階級を選ぶ	中央値の意味を理解している				○	○				○		64.2	0.7	65.2	1.2	8-C
4(1)	四角形をn個並べて4本ずつ囲んだときに、使われているマッチ棒の本数の説明として正しいものを選ぶ	与えられた説明の筋道を、読み取り、事象を数学的に表現することができる	○					○					36.8	1.3	41.8	1.6	9-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	R4中1 レベル (平均)	R5中2 レベル (平均)	令和4年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,503	59.0	5-B	6-C	7-C	7-B	8-C	2
貴教育委員会	8	976	57.9	6-C	6-B	7-B	7-A	8-C	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	13	59.8	58.8
	図形	9	50.4	48.4
	関数	6	62.9	63.6
	データの活用	5	67.6	65.8
評価の観点	知識・技能	25	62.2	60.7
	思考・判断・表現	8	48.9	49.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	19	61.2	60.3
	短答式	14	56.0	54.7
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
4(2)	おうぎ形の中心角の大きさを求める	おうぎ形の特徴について理解している	○				○				○			21.9	22.2	19.7	26.9	11-C
4(3)	円の接線の作図の方法について、あてはまる記号を選ぶ	円の接線の基本的な作図の方法を見通しをもつて考えることができる	○				○			○				61.1	1.0	62.8	1.3	8-B
4(4)	作図の手順を見て、かいた線分の性質として正しいものを選ぶ	垂直二等分線やその作図方法を理解している	○				○			○				29.6	1.6	31.9	1.8	10-B
4(5)	移動を組み合わせたときの移動後の図形として、あてはまるものを選ぶ	平行移動、対称移動、回転移動について理解している	○				○			○				51.4	1.9	47.0	2.3	8-A
4(6)	回転体の体積を求める	回転体がどのように構成されるかを理解している	○				○			○				44.4	13.6	38.5	19.4	9-B
4(7)	動く点を含む三角形の面積を式で表すことができる	比例の関係にある2つの数量の関係を、式に表すことができる			○		○			○				17.8	26.8	16.2	29.9	11-B
4(8)	多数回の試行の結果から、与えられた事象が起こる確率を選ぶ	多数回の試行によって得られる確率の意味を理解している			○		○			○				68.4	2.5	67.2	3.4	7-A